ふれあい広場

おいしいひな祭り

おひな様の前で、ちらしずしをいただいた幼稚園の園児たち。木製ブロックのテーブルに向かい、ちょっとすまし顔でしたが友達と一緒に楽しいひと時を過ごしました。

サークル掲示板

●子育てグループに

たまぴよクラブでは、子育て中のお母さんを会員に募集している。集いや回覧ノートで情報交換をする。入会金は五百円。年会費は一千五百円。仲間と共に楽しく子育てを。

▽問い合わせ先　同会の宮坂幸子(電話23―二〇八六)

●ジャズ体操の仲間に

フラッシュジャギーでは、ジャズ体操の会員を募集している。練習は、毎週火曜日、午後一時三十分から三時まで旭北公民館で。

楽しく汗を流して運動不足の解消をしてはいかが。

▽問い合わせ先　同会の小杉園子(電話33―四七四六)

●救援カラオケ会を

阪神大震災の被災者に収益金を送ろうと、チャリティ・カラオケ大会を開催する。趣旨にご賛同のうえ多くの方のご参加を。

▽日程　4月9日(日)
▽時間　午前11時～
▽会場　野内ホール(平塚市宝町5―27)
▽参加費　1曲五千円
▽問い合わせ先　阪神大震災チャリティ・カラオケ大会実行委員会の大柴正行(電話32―六二四二)

●ギターの合奏を

平塚ギターハーモニックスでは、会員を募集している。初心者の方もお気軽にどうぞ。見学は自由。

▽練習日　毎月第1、2、4水曜日
▽時間　午後7時～9時
▽場所　旭南公民館
▽会費　月二千円
▽問い合わせ先　同会の菅原英行(電話23―五八三五)

●将棋同好の仲間に

湘南将棋教室では、小学生以上を対象に会員を募集している。

先生による指導もあり、初心者から有段者までお気軽にどうぞ。

▽日程　毎週土曜日
▽時間　午後3時～9時
▽場所　松原公民館
▽会費　月一千円
▽問い合わせ先　同会の菅原英行(電話23―五八三五)

●中高年絵画教室に

生涯学習の講座として、四月六日から絵画教室を開講する。水彩と油彩を学ぶもので、お気軽にご参加を。

▽日程　毎月第1木曜日
▽時間　Aコース　午後3時～5時、Bコース　午後6時～8時
▽場所　平塚駅ビル「ラスカ」6階、文化教室
▽受講料　月二千円
▽問い合わせ先　寺西練(電話55―九八九〇)

●剣道の団員に

港剣道少年団では、団員を募集している。

四歳以上のお子さんから大人の方までご参加いただけるので、親子でどうぞ。

▽練習日時　毎週月、金曜日、午後7時～8時30分
▽場所　港小学校体育館
▽入会金　一千円
▽会費　月一千五百円
▽問い合わせ先　同団の冨田静輝(電話21―一三二二)

●子供たちに感動を

平塚こども劇場では、会員を募集している。親子でご入会を。月会費は一千円、入会金は三百円。

また、次の日程で鑑賞会を開くのでご来場を。

▽日時　3月26日(日)午後2時と午後6時に開演
▽会場　中央公民館
▽内容　人形劇「西遊記」
▽問い合わせ先　同会事務所(電話33―〇六〇六)

●折り紙をご一緒に

おりづる会では、創作折り紙の会員を募集している。頭と手先を使って楽しく仕上げるもので、中高年の方もどうぞご一緒に。

▽日時　毎月第1、3木曜日、午後1時30分～4時30分
▽場所　中央公民館
▽会費　月一千五百円
▽問い合わせ先　同会の近野毅(電話22―三七四七)

●中国文化の紹介を

中国語を学ぶ会では、中国文化の一端に触れ、親しんでもらおうと、集いを開催する。ぜひお出掛けを。

また、会員も募集しているのでお問い合わせを。

▽日時　3月26日(日)午後1時30分～4時
▽会場　中央公民館
▽内容　①漢詩の朗読と解説　②中国音楽の演奏と歌
▽問い合わせ先　同会の鳥沢光代(電話21―七一九七)

◎サークル掲示板

サークルや団体の掲示板として利用していただくページ。会員募集やイベント案内などにご利用を。

・送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

◇**譲ります**　①**有料**　女子学生用レインコート、女子ランドセル、歩行器、採乳器、ほ乳瓶、レンジ台、ワープロ、ラジカセ、ポータブルテレビ、炊飯ジャー、全自動洗濯機、ガスファンヒーター、ガスコンロ、ふろがま、湯沸かし器、ブロンズ像、図鑑、童話、カセットコンロ、子供用英会話ビデオ、換気扇、ストーブガード、折り畳み式物干し、カメラ、アタッシュケース、裁ち板、ベビーバス、おまる

②**無料**　オルゴールメリー、三輪車、学習机、整理だんす、保温ジャー、サッカースパイク、コーヒーサイホン

◇**譲ってください**　双子用ベビーカー、チャイルドシート、ハイチェア、ベビー布団、ベビーベッド、子供用スキーセット、ママコート、歩行器、ベビーラック、男子学生服、お宮参り用品、パソコン、テレビ、オーブンレンジ、電動肩もみ機、BSチューナー、バイオリン、剣道防具一式、大正琴、空手着、柔道着、車いす、一輪車、自転車、50ccバイク、芝刈り機

◎不要品登録情報は、地域づくり課市民生活係(内線二六三)へ。

私のたからもの ▶12◀

母からの丸帯

市川トキさん(岡崎)

敗戦の色濃い昭和十八年四月、婚礼を五日後に控えた朝、私は母に呼ばれました。「嫁入り支度は大体そろったが、丸帯だけが間に合わない。呉服屋さんに問い合わせても、戦時中のことゆえありませんといわれてしまった。申し訳ないが私の古い帯で我慢して」と言われました。そして、母が東京で女中奉公していたときに、ご主人が三越で買ってくださったという帯を渡されました。

しかし、母はこの帯を大変気に入っていたようなので、私は辞退しようとしましたが、「入り用のときには借りに行くから」と持たされました。

私も年老いてきましたが、色も柄も良く、大変に軽く締めやすいので、親せきなどのご祝儀にはいつも締めて出掛けます。

母の思い出が詰まったこの丸帯が、私の大切な宝物です。

◇

みなさんが大切にしている品物を紹介するコーナーです。紹介文を二百字程度にまとめてお送りください。

▽送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

教育相談

甘えと自立

A君は中学二年生。最近、時々意味も無く変な声を出す、ということでお母さんが相談に来られました。

A君は、小さいころ病弱で不安が強く、なかなかお母さんから離れられませんでした。お母さんも「甘えん坊のA君」がかわいくて、なるべくA君を不安にさせないようにと、一生懸命育ててきました。そのおかげでA君の体も随分良くなり、中学生になるころには健康な子供とほとんど変わらない程になりました。

体が健康になると、心も成長し始めます。自立しようとする力が強くなり、時にはお母さんに手助けされることが疎ましく感じられることも出てきました。でもお母さんは相変わらずです。A君も、お母さんが手伝ってくれるのはうれしいし、「放っておいて」と言ってお母さんを悲しませるのもしたくないので、どこかで甘えん坊のA君を演じていました。つまりA君の中の甘えと自立の両方の気持ちがぶつかり合って、A君を苦しめるようになってきたのです。

心が苦しみ始めると、体の反応として出ることがあります。A君の場合、二つの気持ちがぶつかり合い、それが強くなったとき無意識に変な声が出てしまっていたのです。

A君にとってお母さんの関わりは、母親を必要としている時には安心感に、自立しようとしている時には不安感につながったようです。

☆子ども教育相談センター
崇善小学校北側　電話36―六〇一二

「ひらつか天城山荘」空き状況

◇申し込み　ひらつか天城山荘
※申し込みは6か月前から受付
・電　話　0558－87－1050
・ＦＡＸ　0558－87－0557
・住　所　〒410-32　静岡県田方郡天城湯ケ島町上船原1120－1
・1泊2食付き、大人4,925円、子供4,405円
◇問い合わせ　交流親善課(内線597)

×印 満室　△印 早めに申し込みを　○印 まだ余裕がある

4月	(日)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	(曜)	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		×	×	×	×	○	○	△	×	×	○	○	×	○	○	×	×	休	休	休	○	△	×	△	△	○	○	○	△	×	△

5月	(日)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	(曜)	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
		△	○	×	×	×	×	○	休	休	休	休	○	×	△	○	△	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

Jリーグ観戦は電車とバスで

平塚競技場で行われるJリーグの観戦は、バスや徒歩、自転車等でお願いします。開催当日は、JR平塚駅・小田急本厚木駅・伊勢原駅から臨時直行バスが運行されるのでご利用ください。

お帰りも総合公園南側の臨時バス乗り場から、同じ3駅までの臨時直行バスが運行されます。

なお、平塚競技場周辺道路には一切駐車はできません。

・問い合わせ　スポーツ振興財団
電話35－0102

◎保健センター　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎平塚保健所　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

母親父親教室

4月の日程

■前期（妊娠6か月までの方）
3日　午後1時30分～4時
お母さんと赤ちゃんの歯の衛生、妊婦体操
10日　午前10時30分～午後4時　妊娠中と産後の栄養、調理実習と試食
14日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの育て方、抱き方

■後期（妊娠8か月以降の方）
17日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法
28日　午後1時30分～4時
赤ちゃんのおふろ
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシとコップ2個（3日）、スラックス（3日と17日）、手ふきタオル（10日と28日）、エプロンと三角布（10日）を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　4月10日、17日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ。

育児教室

■対象　6年10月1日～11月30日に生まれた乳児とそのお母さん
■日程　4月7日、5月15日
■時間　午後1時30分～3時
■会場　保健センター
■母子手帳、バスタオル（4月7日のみ）を持参

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子手帳を持参

乳幼児健康診査

■受付　午後1時～2時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）

【4月の3か月児】
・5日　6年12月1日～10日
・19日　6年12月11日～20日
・26日　6年12月21日～31日

【4月の1歳6か月児】
・4日　5年10月1日～10日
・11日　5年10月11日～20日
・18日　5年10月21日～31日

【4月の3歳児】
・6日　4年2月1日～10日
・20日　4年2月11日～20日
・27日　4年2月21日～29日

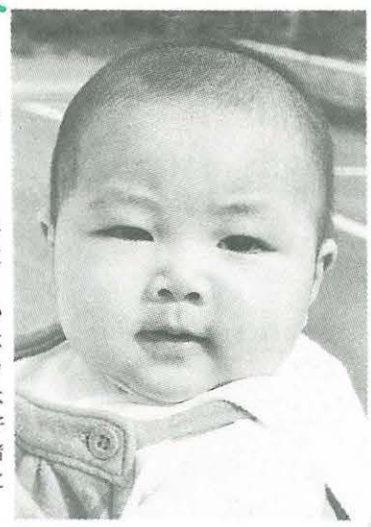
■3歳児は、尿検査と歯科検診も実施

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。「母子手帳」を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

赤ちゃんのステージ

三宮緋奈己（さんのみやひなこ）ちゃん



☆平塚市山下509ルミエール曽根田B棟101　湘南設備興業にお勤めの三宮和久さん（28歳）と薫さん（23歳）の長女。平成6年9月30日生まれ。身長61cm、体重7.1kg

パパとママがたくさんの候補の中から付けた名前が緋奈己ちゃん。最近はおばあちゃんが買ってくれたベビーカーで散歩に行くのが好き。日曜日には3人そろって車でおでかけ。パパ大好きの緋奈己ちゃんは、お風呂も毎日一緒に入る。将来は、かわいいお嫁さんになってほしいなとママ。

募集

はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は18人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9―1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

予防接種●4月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

健康診査

四月から予防接種の変更が

平成六年十月に予防接種法が改正され、既に予診については変更して実施しているが、四月一日から予防接種の実施方法や対象年齢等が一部変更されることになった。また会場も集団接種となるポリオと、小・中学生のツベルクリンを除き、各医療機関で個別にしていただくようになったのでお間違いのないように。

詳しいことは、各戸に配布する「けんこうカレンダー」などをご覧いただきたい。

【ポリオ（小児マヒ）】
▽対象　生後3か月～7歳6か月未満
▽投与回数　2回

【三種混合・二種混合】
百日せきにかかった方は二種混合となる。
▽対象
・1期　生後3か月～7歳6か月未満
・2期　11歳～13歳未満
▽接種回数　1期4回、2期1回

【麻しん】
▽対象　1歳～7歳6か月未満
▽接種回数　1回

【風しん】
従来は中学二年生の女子のみ実施していたが、今後は男女共接種することになった。
▽対象　1歳～7歳6か月未満（平成15年9月30日までは、12歳～16歳未満の未接種の方も受ける）
▽接種回数　1回

【日本脳炎】
▽対象
・1期　生後6か月～7歳6か月未満
・2期　9歳～13歳未満
・3期　14歳～16歳未満
▽接種回数　1期3回、2期1回、3期1回

【ツベルクリン・BCG】
▽対象と実施場所
・生後3か月～4歳未満各医療機関で接種
・小学校1・2年生および中学校1・2年生　各学校で接種
◆持ち物　母子健康手帳、筆記用具、体温計
▽問い合わせ先　健康課（内線二六〇）

アルコールや心の悩みに

心の悩み、ノイローゼ、アルコールなどの悩みを持つ本人とその家族の方を対象に、心の健康相談を開く。ケースによっては訪問もするので、お問い合わせを。
▽日程　3月28日（火）
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽相談担当者　精神科医師、ケースワーカー
▽申し込みおよび問い合わせ先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

歯磨き練習と歯ぐき検診を

妊婦および五十歳未満の方を対象に、歯ぐきの検診と歯磨きの練習をする。

歯ぐきの再チェックで健康な食生活を送っていただきたい。
▽日時　3月28日（火）
・妊婦の方　午前9時～10時30分
・妊婦以外で50歳未満の方　午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽持ち物　母子健康手帳（妊婦の方）、普段使っている歯ブラシ、コップ
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

育児なんでも百科

情緒と発達

自分の要求を言葉で周りの人に伝えることができない乳児にとって、コミュニケーションの基本は、泣いたり笑ったりという情緒の表出である。これらの表情や動作は、乳児の興奮から現れるものである。

生後二か月ごろから、空腹やお尻の汚れなど生理的刺激に不快を示し泣くようになる。また成長するにつれ、嫌悪感や恐れなども抱くようになり、生後六～八か月ごろには、いわゆる人見知りをするようになる。

これとは反対に、ほほえんだり、笑ったり、手足を動かして喜びを示したりすることも二か月ごろからするようになる。

このような、泣く、むずがる、笑うという情緒の表現を、大人がタイミングよく感じ取り、的確に対応してあげることで、子供は自分の行為に自信を持ち、安心して大人に依存するようになる。

乳児期に母親や周囲の人たちへの信頼感があって初めて情緒が順調に発達する。このようなことが基盤となり、その後の情緒の順調な発達へとつながっていくのである。（健康課）

講演会「日本の野菜は安全か」

農業講演会を開催するので、市民のみなさん、ぜひご参加を

●日　時　3月29日（水）午後2時～4時
●会　場　勤労会館
◆講　師　農学博士　武居三郎氏
◆申し込み　農産課営農指導係（内線543）へ

住所が変わったら異動の届け出を

住民異動届は、選挙、就学、国民年金、国民健康保険、予防接種、印鑑証明などのもとになる重要なものです。住所が変わったときは、必ず14日以内に届け出をしてください。

届け出には、その方の氏名、住所、異動した年月日、従前の住所等がわかるようにし、本人または世帯主等が届け出ることになっています。うその届け出をしたり、正当の理由がなく届け出をおこたった場合は、過料が科せられる場合があります。

・担当　市民課市民異動係（内線236）

広報手帳

◆軽自動車の廃車は

軽自動車の廃車は、三月三十一日までに手続きをすると平成七年度の軽自動車税が課税されなくなる。

125cc以下の原動機付き自転車や小型特殊自動車を廃車するときは、ナンバープレート、標識交付証明書、印鑑をお持ちになり市民税課税制係（内線二六八）へ。

このほかの軽自動車を廃車するときは、次の場所で手続きを。なお、盗難などで実際に所有していなくても、廃車届の手続きをしていないと引き続き課税されるのでご注意を。

▽二輪車（126cc以上）
・湘南自動車検査登録事務所（東豊田三六九―10・電話54―八九〇八）
▽三輪・四輪の軽自動車
・軽自動車検査協会（東豊田三六九―10・電話54―八八二五）

◆中途失明の方へ

平塚市点訳赤十字奉仕団では、中途失明をされた方に様々な援助をしている。希望の方はご相談を。

▽内容　点字の指導（読み方書き方）、生活指導（日常生活の訓練の援助など）、福祉サービス相談

問い合わせは、社会福祉協議会ボランティアセンター（電話33―二三三三）へ。

◆人権講演会を開く

横浜国際人権センターでは、人権啓発講演会を開く。

▽日時　4月26日（水）午後1時～4時
▽会場　伊勢原市民文化会館
▽内容
・講演会「くらしと人権」
・映画「星空のハイスクール」
▽講師　社会活動家　池田栄子氏

問い合わせは、福祉政策課（内線五〇五）へ。

◆北海道登山会開く

ベルクラブでは、身体に障害のある方にも登山を楽しんでいただこうと登山会を予定しているが、その参加者とボランティアを募集する。

▽日程　7月2日（日）～4日（火）
▽目的地　北海道洞爺・支笏国立公園樽前山
▽募集人員　車いすの方（50人）、車いす以外の障害者の方（50人）、ボランティア（450人）先着順
▽参加費用　車いすの方、身体障害者の方　無料、ボランティア　三万九千八百円

詳しい問い合わせは、障害福祉課障害福祉係（内線二二二）へ。

◆在宅の障害手当が

県では、在宅の重度の障害者のある方に手当を支給している。

▽受付期間　4月3日(月)～5月1日（月）の開庁日
▽受付場所　障害福祉課障害福祉係
▽対象　県内に平成7年4月1日現在、1年以上お住まいで、1級から3級までの身体障害者手帳を持っている方か、知能指数40以下の方（現在施設に入所している方や既に手当を受給している方は除く）
▽申請に必要なもの　身体障害者手帳、住民票の写し、印鑑、対象者の預金通帳（郵便局は除く）

問い合わせは、障害福祉課障害福祉係（内線二二二）へ。

◆証明手続きの変更

平成七年四月一日から平塚市、大磯町、二宮町にある会社・法人の印鑑証明の手続きが変更される。ご注意を。

▽変更する点　①印鑑証明書の様式が法定のものとなる②印鑑証明申請書用紙は、法務局の各支局、出張所で無料配布する　③申請書記載事項の訂正・加入・削除・印鑑の押し直しはできない　④申請書は証明書の請求数に関係なく一通でよい　⑤印鑑証明と資格証明を一括証明することができなくなる

詳しくは、横浜地方法務局平塚出張所（電話22―六五五七）へ。

◆人権相談所を開く

小田原人権擁護委員協議会では、無料の人権相談所を開く。

▽日時　3月28日（火）午後1時～4時
▽会場　小田原ビブレ（小田原市栄町）
▽相談内容　①家庭内や隣近所のもめごと　②相続、離婚、扶養、借地、借家、登記などについて　③児童、生徒のいじめ・体罰の問題

問い合わせは、横浜地方法務局小田原支局（電話〇四六五―23―〇一八一）へ。

◆夏期利用受け付け

県立湘南青少年の家では、夏期に施設を利用する団体の利用を受け付ける。多数の場合は抽選

▽抽選日　5月7日（日）午前9時30分
▽利用期間　7月20日(木)～8月31日（木）
▽対象　県内の団体（青少年団体を優先）

問い合わせは、同青少年の家（電話61―〇六七六）へ。

◆園芸教室を開く

▽日時　4月13日（木）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　園芸研究家　向後三春氏
▽内容　春夏野菜の管理のポイント

問い合わせは、県湘南園芸相談コーナー（電話23―〇五九三）へ。

◆通信制の生徒募集

県立厚木南高校通信制課程では、平成七年度の生徒を募集する。

▽募集期間　3月22日(水)～4月1日（土）
・時間　午前9時～午後5時
▽出願書類　入学願書、出身中学校が発行した調査書
▽選抜方法　面接
▽合格発表　4月13日(木)

問い合わせは、同校通信制課程（電話〇四六二―28―五三四六）へ。

◆テニス・水泳教室

県体育協会では、女性を対象に初級硬式テニスと水泳の教室を開く。

【初級硬式テニス】
▽日程　4月6日（木）～9月7日（木）全20日
・時間　Aコース　午前9時15分～11時、Bコース　午前11時15分～午後1時
▽会場　総合公園テニス場
▽定員　各コース30人
▽参加料　一万八千円
▽申込期限　3月28日（火）

【水泳教室】
▽日程　Aコース　4月6日（木）～9月28日(木)、Bコース　4月7日（金）～9月29日（金）ともに全20日
・時間　午前10時～12時
▽会場　総合体育館プール
▽定員　各コース45人
▽参加料　一万八千円
▽申込期限　3月29日（水）

申込方法など詳しくは、同協会（電話045―311―〇六五三）へ。

◆海外派遣員を募集

総務庁では、日本と世界各国の青年同士が交流を通して友好と理解を深める海外派遣事業の団員を募集する。

▽派遣内容（応募資格）
①航空機による青年海外派遣
・アジア、アフリカ地域コース（20～30歳、交流活動を円滑に行える英語力のある方）
・中国、韓国コース（20～29歳、訪問国の公用語で簡単な日常会話ができる方）
・中国、韓国渉外団員コース（25～35歳、訪問国で渉外任務ができる語学力がある方）
②世界青年の船
・北、中、南米コース（20～29歳、英語力のある方）
③東南アジア青年の船
・東南アジア6か国（18～30歳、英語力のある方）

申し込みは、青少年会館にある応募書類を青少年課（電話32―七〇二九）へ。

●文化振興基金

文化振興基金は、芸術文化事業の実施や市民の創造的な文化活動に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、文化行政推進室文化振興係（内線六七三）へ。　（敬称略）

・平塚ステーションビル　四十一万三千円

●みどり基金

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。　（敬称略）

・村上恵美　五千円、長谷工ライブネット　一万円、長谷工コミュニティ　一万円

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われている。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33―二三三三）へ。　（敬称略）

▽**社会福祉基金へ**　・三菱樹脂労働組合平塚支部　十三万三千円、沼田光憲・憲次　三千円、十二人会　一千円、金田地区社協会長江原一男　五千円、匠建設　十万二千三百八十一円、佐藤真佐子　二千円、平塚市社協理事研修会参加者一同　二千八百七十五円、栗原正治　一万円、中村小児科　四千九百三十九円、匿名　五千円
▽**児童福祉へ**　・山内俊一　一万円
▽**交通遺児へ**　・泉栄一　一千円、日本生命平塚支社　十五万円、平塚市中心街イベント実行委員会　一万八千四百五十円、交通安全母の会連絡協議会　十万四千七百二十五円

防災訓練で活躍する自主防災組織

声のひろば

自主防災組織は

防災訓練など実施 積極的に参加を！

質問

阪神・淡路大震災では、地域の人たちの連携が大切であることを痛感しました。

市では、自主防災組織の育成をされていると聞きましたが、どのようなことをされているのでしょうか。

（豊原町　川島豈一さん）

お答え

大規模地震などが発生した場合、被害の拡大を防止するためには、地域の人たちによる組織的な防災活動が重要になることから、市では自主防災組織の育成をしています。

現在、市内には自治会を単位とした二百九の自主防災組織（組織率九九㌫）があります。これらの自主防災組織を育成するため、市では、地域合同防災訓練等への参加を呼びかけるとともに、自主防災組織が主催する訓練などに担当職員を派遣しています。その他、自主防災組織を代表して、厚木市にある神奈川県消防学校の研修会に参加していただくなど、地域のリーダーの育成も行っています。

また、自主防災組織が、ヘルメットやトランシーバーなど、防災活動に必要な備品を購入した場合に、世帯数に応じて補助する制度を設けています。

防災活動には、日ごろの訓練が大切です。地域合同防災訓練などへの積極的な参加をお願いします。

（防災課）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

石碑を訪ねて

平塚の歴史を読む

現在の平塚盲学校門脇に建てられた頌徳碑

私立中郡盲人学校の頌徳碑（しょうとくひ）

平塚市金目は、かつて明治の文化村と呼ばれ、その教育施設と文化水準の高さは県下一と称された時期があります。それはこの地が明治の初め、多くの民権家を生み愛甲郡荻野村と並ぶ相州民権運動の中心地であったことによります。

金目村民権家のうち、最も重要な人物に宮田寅治がいました。彼が自由民権運動に関わるのは明治十二年、南金目村の戸長に就任してからといわれ、以後国会開設運動や湘南社の設立に加わり、自由党へ入党してからは地租軽減運動に身を投じ、同十七年には県議会議員を勤めるまでになっています。明治十九年、彼はキリスト教に入信します。このころから彼は生涯をかけた教育・福祉活動を熱心に進めるようになっていきます。

彼が手掛けた活動の一つに、盲人の自立と就業のための講習会設立運動がありました。この運動のきっかけとなったのが、金目在住の鍼灸（しんきゅう）師秋山博でした。秋山が進めようとしていた盲人のための施策に宮田が援助をし、これをもとに講座を設け、明治二十三年から本格的に講習会を始めることになります。

この講習会は、中郡鍼按（しんあん）講習会と言われ、次第に受講者も増え、明治三十年代には大磯に支部を置くまでに発展します。その間、宮田を始めとして猪俣道之輔、伊達時、白木啓、比企喜代助など、郡村の民権家や医師・篤志家の援助を仰ぎ、ついに明治四十三年、「私立中郡盲人学校」として発足開校、本格的な盲人教育と鍼按師の養成に乗り出すことになります。当時、この学校は県下で横浜に次ぐ二番目の盲人学校でした。大正七年、宮田寅治は、伊達時、森純一の後を受け、第三代校長に就任し、実に十六年間の永きにわたりその要職を勤めています。「私立中郡盲人学校」の頌徳碑は、その設立に携わった人々の報恩を後世に伝えるため昭和十三年に建てられました。

（博物館主任学芸員土井浩）